

令和2年度沖縄型産業中核人材育成事業 沖縄型 ZEB を指向する環境エネルギー建築技術者の育成プロジェクト 【総合講座】研修参加者 募集要項

1. 総合講座研修概要

(1) 研修目的

本研修では、県内の建築に関わる技術者が ZEB (net Zero Energy Building) を指向した省エネルギー設計の技術を学ぶとともに、亜熱帯島嶼の気候特性への対応方法も習得することで、沖縄の建築物における高度な省エネルギーの実現、地球温暖化対策への貢献を図るとともに、県内企業・業界団体の技術レベルの向上を通じて全国的・国際的な競争力の向上（受注機会の拡大）に貢献できるよう以下の様な知識・技術を有する人材を育成することを目的としています。

- (A) 環境・エネルギー分野に関わる全国的・国際的な動向に関する知識
- (B) 建築物省エネルギー法と省エネルギー性能認証制度 BELS に関する知識
- (C) 建築設計と設備設計における相反関係及び相補関係に関する知識
- (D) ZEB 実現のための建築設計及び設備設計の要素技術に関する知識
- (E) ZEB 志向の省エネルギー建築に関するコスト収支を計算する技術
- (F) ZEB 志向の省エネルギー建築による CO2 削減量を計算する技術

※別紙カリキュラムも参照

(2) 研修期間等

- ・全6回の座学と1回の先進事例視察を予定。
- ・第1講～第4講 : 10月15日(木)、16日(金) 10:00～15:00
- ・先進事例視察 : 10月22日(木) 8:00～12:00
- ・第5講・第6講(最終発表): 10月23日(金) 10:00～16:00
- ※講師や視察先の都合により日程が変わる可能性があります。
- ・1回の講座は2時間程度で構成され、毎回の講座でその内容の理解度を評価するテストを実施します。
- ・場所: 研修は基本的に(一財)沖縄県環境科学センター大会議室で実施します。

(3) 参加費用

無料

(離島から現地視察に参加される方には、本島往復の航空運賃と宿泊費を実費支給します)

(4) その他

- ・この研修は建築士会 CPD 単位取得対象の講習として申請予定です。
- ・本研修カリキュラム終了後、下記の項目を審査し基準を満たす者に対して内閣府より修了証書が発行されます。
 - ① 遅刻・早退がなく、全ての研修カリキュラムに参加
 - ② 各研修にて講師より出される課題やアンケート等全ての提出物の提出状況
- ・研修については、会場での講義とオンライン(ZOOM)による講義を同時に行う予定です。

2. 実施主体

内閣府沖縄型産業中核人材育成事業の委託を受け、一般財団法人沖縄県環境科学センターが実施します。

3. 募集内容

(1) 育成の対象者及び参加要件

本プロジェクトの育成対象者は、本研修の全日程に出席^{※1}可能で、下記 1) ～3) のいずれかの条件を満たし、4) の条件を満たす者とします。

- 1) 建築設計・建築設備設計に従事する者^{※2}
- 2) 建築施工・ビル管理・不動産管理に従事する者^{※2}
- 3) 上記以外の受講希望者については、「沖縄型 ZEB 人材育成プロジェクト実行委員会」が本研修への参加意欲があり、受講生にふさわしいと個別に判断した者
- 4) 占有的に使用できるノート型パソコンやタブレット端末があり、インターネットの操作ができることが必要

※1 オンラインでの参加も出席となります（但し、現地視察についてはオンライン対応不可）。

※2 上記に関わる資格・免許等の有無は不問

(2) 募集定員

35 名程度

(3) 応募書類

- 1) 【総合講座】研修参加申込書
- 2) 参加要件の 3) に該当する者については、所属機関や指導教員等の推薦状を添付してもよい。

(4) 応募方法

提出書類に必要事項を記入の上、下記宛先に郵送又はメールで提出してください。

宛先

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 720

一般財団法人 沖縄県環境科学センター ZEB 研修担当

メールアドレス（ZEB 研修担当宛）

zeb@okikanka.or.jp

(5) 募集期間

令和 2 年 9 月 25 日（金）まで（必着）

4. 受入方法等

- ・研修者の受け入れは職務経歴や志望動機を考慮のうえ本事業実行委員会が決定します。

※申込書類等の記載内容に事実と異なること等があると判明した場合は、発表後であっても決定を取消すことがあります。

- ・研修者への決定通知：個別に通知（令和 2 年 10 月初旬予定）

5. お問い合わせ

「沖縄型 ZEB を指向する環境エネルギー建築技術者の育成プロジェクト」実行委員会 事務局
担当：迫田、宮本

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 720 一般財団法人 沖縄県環境科学センター

TEL:098-875-5208 / Email: zeb@okikanka.or.jp

研修カリキュラム（予定※）

第1講 気候変動及びエネルギーから見た ZEB の必要性（10月15日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎）

- ・気候変動の原因となっているエネルギー及び温室効果ガスの観点から、現在の省エネルギー建築の必要性と日本における建築の省エネルギー化の経緯及びそれらの沖縄における特徴について解説する。

第2講 ZEB に関する根拠法・性能評価制度・登録制度（10月15日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎）

- ・ZEB の根拠となる建築物省エネルギー法、建築物エネルギー性能表示制度 BELS、エネルギー消費性能の計算プログラム WebPro、補助金や登録申請制度、そのための資格 ZEB プランナー等について概説する。

第3講 ZEB のための建築及び設備に関する要素技術（10月16日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・WebPro で評価できる省エネルギー化のための建築のパッシブ・デザインと設備のアクティブ・デザイン、ZEB Oriented の申請等に用いられる未評価技術の扱い、それらの沖縄における適合性について概説する。

第4講 ZEB のコスト評価及び二酸化炭素の削減効果（10月16日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ZEB を設計・施工または改修する場合の、通常のコストからの増加をランニングコストの削減と合わせて検討するとともに、省エネルギー化による二酸化炭素の削減効果についても見積もる。

視 察 沖縄県内の ZEB 登録されている建築の見学（10月22日 9:00～12:00）

- ・沖縄県内で ZEB に認定されている実際の建築を見学し、省エネルギーの要素技術等を理解する。

第5講 ZEB 志向の省エネルギー建築の提案（10月23日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・那覇市に立地する事務所ビルを設計するという課題を設定して、一般的な設計をベースとして ZEB を指向する省エネルギー建築を提案し、その提案を図面と文書でわかりやすく表現する。

第6講 ZEB の提案発表と総合討論（10月23日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・第5講で作成した省エネルギー建築の提案を出席者に説明する。

※研修カリキュラムの構成、内容、講義時間等については変更される可能性があります。